

4 人材育成活動

□生涯学習分野

大学公開講座・公開授業

大学公開講座とは、「大学において、その教育機能や研究の成果を広く社会一般に開放するために、その大学の教員が中心となり、一般社会人を対象に講義等を行う事業の総称」である。

滋賀大学における公開講座は昭和 52 年度より開講され、その運営は、各学部から選出された教員で構成される「公開委員会」の審議に基づいて、学生部により実施されてきた。しかし、平成 6 年度の生涯学習教育研究センター（現・社会連携研究センター）の設置に伴い、平成 9 年度以降の公開講座の企画・運営はセンターが中心となって行い、それに「公開講座委員会」が協力することとなった。その後、大学の法人化（平成 16 年度）に伴い、「公開講座委員会」は、「公開講座部会」（部会長は理事）に再編され、今日に至っている。

現在、滋賀大学は、土日に一般市民を対象とした講座を開講する「従来型の講座」に加えて、正規の大学の授業を市民に公開する「公開授業」も行っている。平成 25 年度の「公開講座」は、以下の 8 講座であった。また、「公開授業」は教育学部と経済学部の開講科目のうち 55 科目が一般市民に公開された。

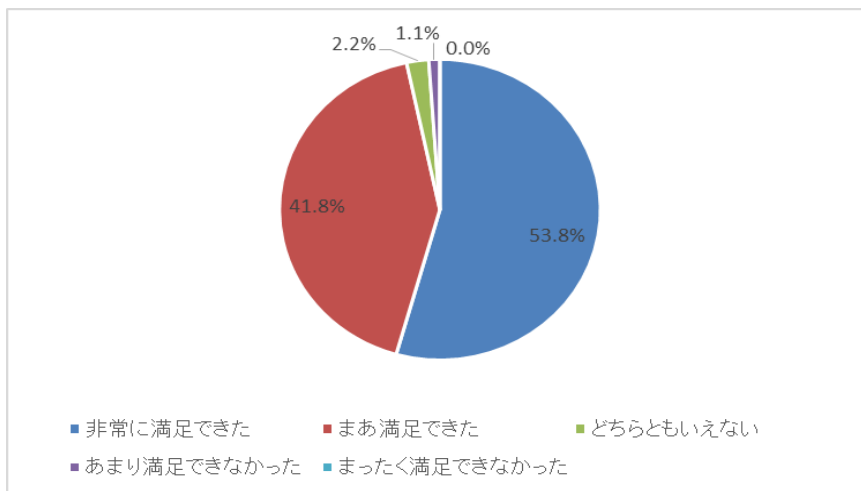
講座名	開催期日	開催会場	受講者数
私たちの暮らしと「お金」を考える ー自己責任時代の「マネープラン」と人生設計ー	5月11日(土)～6月1日(土) 4回	大津サテライト プラザ	43名
シンガポールの社会と文化	6月8日(土)～6月22日(土) 3回	大津サテライト プラザ	8名
音楽実技(ピアノ講座)	7月21日(日)～7月28日(日) 2回	教育学部 (大津市)	19名
音楽実技(声楽講座)	市民一般対象:7月21日(日) 高校生・大学生対象:7月28日(日)	教育学部 (大津市)	13名
音楽実技(ソルフェージュ講座)	中学生・高校生対象:7月21日(日) 大学生・市民一般対象:7月28日(日)	教育学部 (大津市)	14名
英語の発音を学ぼう	8月7日(水)1回	教育学部 (大津市)	9名
環境と経済は両立可能か?	10月5日(土)～10月19日(土) 3回	大津サテライト プラザ	11名
映像で「子ども」を考える	※	教育学部 (大津市)	※

※定員に達しなかったため、開講せず。

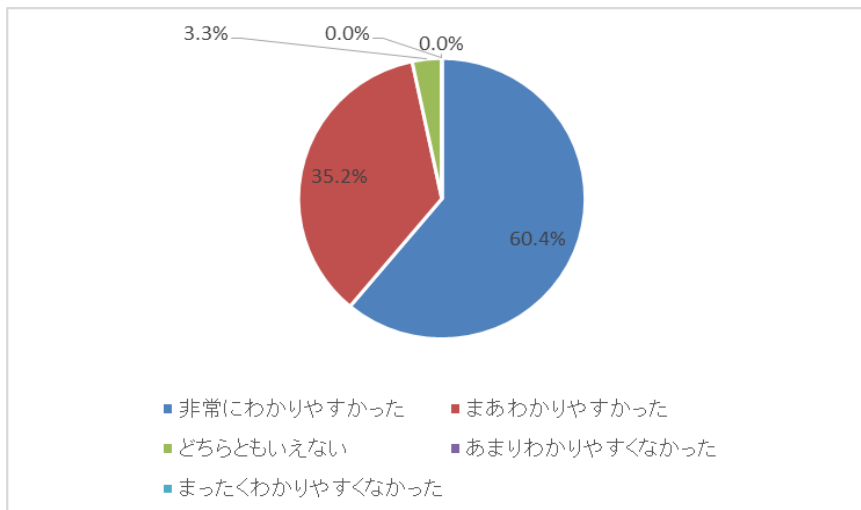
受講者のアンケート調査の結果は以下のとおりである。

(文責 准教授 横山 幸司)

【図 1 受講満足度】



【図 2 学習理解度】



【図 3 今後の受講ニーズ】

